

平成 30 年度環境技術実証事業 有機性排水処理技術分野
技術実証検討会（第 1 回）議事要旨

1. 日時：平成 30 年 7 月 24 日（火）15：00～17：00

2. 場所：東京国際フォーラム G605 会議室／東京都千代田区

3. 議題

- (1) 技術実証検討会の設置について (資料 1)
- (2) 平成 30 年度事業実施計画について (資料 2-1、2-2)
- (3) 実証対象技術の募集と経過について (資料 3-1～3-4)
- (5) 実証対象技術の選定について (資料 4-1) 【非公開】

4. 出席者（敬称略）

検討員：

藤田正憲（座長）、岡田光正、徐開欽、鈴木隆幸、鈴木敏資、宮腰智裕

オブザーバー：

大鹿純一、河村清史

事務局：

環境省、一般社団法人産業環境管理協会、一般社団法人埼玉県環境検査研究協会
実証申請者：

公益財団法人 国際科学振興財団バイオエコ技術開発研究所

5. 配布資料

資料 0 検討員名簿

資料 1 技術実証検討会設置要綱（案）

資料 2-1 平成 30 年度 ETV 事業（有機性排水処理技術分野）実施スケジュール

資料 2-2 平成 31 年度環境技術実証事業の新たな枠組みについて（案）

資料 3-1 実証対象技術の募集について

資料 3-2 実証対象技術の募集リーフレット

資料 3-3 環境技術実証事業の申請と試験実施までの流れ

資料 3-4 平成 30 年度 有機性排水処理技術分野 応募状況（検討員限り）

資料 4-1 実証申請書（検討員限り）

参考資料：環境技術実証事業 有機性排水技術分野 実証要領
（平成 30 年 5 月 30 日改定）

会議は一部の議題を除き、公開にて行われ、傍聴者は 5 名であった。

【 議 事 】

(1) 技術実証検討会の設置について

事務局より、資料1「技術実証検討会設置要綱(案)」の説明を行い、承認された。
また、事務局より座長に藤田正憲検討員を推薦し、承認された。

(2) 平成30年度事業実施計画について

事務局より、資料2-1「平成30年度 ETV 事業（有機性排水処理技術分野）実施計画及び進捗状況」及び資料2-2「平成31年度環境技術実証事業の新たな枠組みについて（案）」について説明を行い、承認された。

(3) 実証対象技術の募集と経過について

事務局より、実証対象技術の募集状況について、資料3-1「実証対象技術の募集について」、資料3-2「実証対象技術の募集リーフレット」、資料3-3「環境技術実証事業の申請と試験実施までの流れ」、資料3-4「平成30年度 有機性排水処理技術分野 応募状況」について説明した。

7月23日（月）時点で、平成30年度の申請技術として1件を受理した。申請締め切りは8月31日（金）であり、期日まで募集の受付を行う。

(4) 実証対象技術の選定について【非公開】

事務局より、資料4-1「実証申請書」において、技術の概要、原理及び既存データ等について説明した。討議の結果、平成30年度の実証対象技術として選定された。なお、選定に関し、申請技術に係る論文を共著されている徐検討員はこの採否の討議から外れ、行われた。